

選挙後、初議会が開催 新・正副議長を選出

5月13日、「平成26年第3回にかほ市議会臨時会」が開かれました。4月27日に行われた市議会議員選挙後、初の議会となりました。

先の4月27日に行われた選挙で当選した20人の市議会議員が出席し、正・副議長を選出しました。単記無記名投票による選挙の結果、新議長は、菊地衛氏、新副議長は、佐々木正明氏に決定。また、各常任委員会および議会運営委員会などの構成も決まり、各委員会で互選された正・副委員長が報告されました。



長岡・66歳

副議長 佐々木正明氏



平沢・62歳

議長 菊地衛氏

- 《総務常任委員会》
 - 小川正文、○鈴木敏男
 - 佐々木雄太、伊藤竹文
 - 宮崎信一、佐藤 元
- 《教育民生常任委員会》
 - 市川雄次、○佐々木春男
 - 渡部幸悦、佐々木平嗣
 - 伊東温子、加藤照美
 - 佐藤文昭
- 《産業建設常任委員会》
 - 佐々木弘志、○佐々木完
 - 佐々木正明、奥山収三
 - 伊藤 知、飯尾明芳
- 《議会運営委員会》
 - 伊藤 知、○佐々木雄太
 - 市川雄次、小川正文
 - 伊東温子、佐々木春男
 - 佐藤 元
- 《議会広報広聴委員会》
 - 鈴木敏男、○渡部幸悦
 - 佐々木完、佐々木雄太
 - 佐々木正明、伊藤 知
 - 飯尾明芳、佐々木春男
- 《秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員》
 - 菊地 衛
- 《本荘由利広域市町村圏組合議会議員》
 - 菊地 衛、小川正文
 - 加藤照美、佐藤 元

上程された主な議案

上程された議案は、平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第11号)の専決処分(専決)など3件です。

原案のとおりすべて可決・承認されました。

◆平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第11号)の専決処分の報告及びその承認について

歳入の主なものは、法人市民税を649万5千円を増額し、たばこ税については、14万円を減額。地方交付税は、特別交付税の3月交付分が確定し、震災復興特別税と合わせて3億1,757万7千円を増額。

歳出の主なものは、地域経済循環創造事業交付金5,000万円を計上。これは、国が地域経済活性化等のため、地域資源を活用して事業化しようとする民間事業者に対して、市町村を経由して交付するもので、鳥海山エリアの滞在型観光地域経済活性化事業へ交付されます。

にかほ市は、男女共同参画宣言都市

話そう、働こう、育てよう、いっしょに。



6月は、秋田県の男女共同参画推進月間です。
にかほ市も、横断幕や立て看板で周知しています。

にかほ市男女共同参画計画

にかほ市では、男女が対等で社会のあらゆる分野に参画し、ともに責任を分かち合う「男女共同参画社会」の実現を目指し、平成24年3月から5カ年の第2次計画を進めています。

主な取り組み

- ① 男女共同参画に向けた意識改革
 - ☆セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの防止対策の推進
 - ☆家庭や学校、社会における男女平等の意識づくり
- ② 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
 - ☆女性の意見の反映や、教育等を通じた女性の人材育成
 - ☆各種委員会、審議会への女性委員の参画促進

セクハラやパワハラは、対象となった個人の尊厳を傷つけるばかりでなく、能力の発揮を妨げ、心身や生活への深刻な影響を与えるため、防止に向けた啓発に努めます！

- ③ 家庭・職場・地域で多様な生き方が選択できる環境の整備
 - ☆ワーク・ライフ・バランスの実現
 - ☆あらゆる産業への女性の参画拡大
- ④ 男女共同参画による長寿健康社会の実現
 - ☆生涯を通じた男女の健康づくり

各人が適切に自己管理を行うための健康教育や相談体制を確立し、ライフステージに応じた健康の保持増進ができるよう対策を推進します。

少子高齢化社会では労働人口が不足するため、多様な生き方が選択できるワーク・ライフ・バランス=仕事と生活の調和の実現が重要です！

女性の参画拡大には、審議会、防災、地域おこし、観光等これまで女性の参画が少なかった分野で積極的に女性の登用を進める必要があります。

まとめ

仕事と生活のバランスが整うと、自己啓発や地域活動への参加が充実する(男女の両方に、趣味や勉強のための時間やお金が増えたり、地域活動へ参加する機会が増えたりすることで、家庭や職場だけでなく、人との繋がりがたくさんできる)という利点があります(「仕事と生活の調和とは」内閣府ウェブサイトより)。

互いに助け合い、協力して、より良い生活を送ることができるよう、みんなで努力していきましょう！

にかほ市男女共同参画写真・川柳コンテスト

仕事や地域など、幅広い分野での女性の活躍、男性の育児や家事への参画などをテーマにした作品を募集します。応募資格は問いません。みなさまのご応募をお待ちしています！

※詳細は市内に配置のチラシや、市ホームページでも確認できます。

問合せ 企画課 交流推進班 ☎43-7510
Eメール: kikaku@city.nikaho.lg.jp